

モルーチ

倉敷市立玉島小学校 令和6年12月24日 No.16



充実した2学期を終えて

長かった2学期が終わりました。8月27日の始業式では、 子どもたちに対して「いろいろなことに自分から挑戦しよう」 ということと、「進んであいさつや会釈をしよう」ということ を話しました。そして、その2つのことを大切にしながら、 学校行事や学習に一生懸命取り組んできました。



学校行事については、4年生の「山の学習」に始まり、6年生の「修学旅行」、5年生の「海の学習」 と宿泊を伴う行事の中で、集団生活の中で規律を守ることや協力することの大切さを学びました。また、 他の学年でも、秋の遠足や社会科見学など校外での学習に積極的に取り組みました。子どもたちは様々 な行事に真剣に取り組む中で、自分なりの目標を決めて全力を出し切ったり、友達と一緒に励まし合っ たりしながら本当によく頑張りました。その様子は、学校だよりなどで紹介してきましたが、いろいろ な場面で、子どもたちの笑顔や自信を確かなものにしている姿を目の当たりにすることができ、確かな 成長を感じました。大変うれしく思っています。



また、あいさつについては、自分から先にあいさつできる 子が増えています。あいさつリーダーの子どもたちが「あい さつ運動」を続けて頑張り、みんなを元気にしてくれました。 明るいあいさつの声が学校中に響いてとても気持ちがいいです。

2 学期当初に比べて、一回りも二回りもたくましく成長した子どもたち の頑張りについて、お家で具体的にお話をしてくださり、しっかりとほめて いただきたいと思います。そして、3学期への意欲付けをしていただければ 幸いです。いろいろな面でご協力やご支援いただきましたことに、心より お礼を申し上げます。ありがとうございました。

◇ ◇ ⇒ 冬休みのくらしについて

明日から冬休みです。この冬休みの間に、年が改まり、新しい年を迎えます。 それに伴い、様々な年末年始の行事があります。子どもたちにいろいろな体験をさせ、有意義な 休みにするためにも、生活の仕方についてよく話し合っていただきたいと思います。

〇 手伝いをしっかりさせましょう。

大掃除の手伝いなど子どものできることを積極的に手伝わせてください。 そして、家族の一員としての連帯感や所属感を高めるようにしましょう。



〇 豊かな体験をさせましょう。

年越しや年始の行事を経験する際には、子どもの年齢に合わせて行事の意味を教えるととも に訪問のマナーや来客への対応など、時と場合に応じた応対ができるようにしましょう。

○ 今年の反省をさせましょう。

1年の締めくくりの意味で、ぜひ子どもたちと反省の機会をもってください。 成長した点、頑張った点をしっかり認めながら、新しい年への意欲付けをしましょう。